



福井市安居小学校

安居っ子だより

第6号

令和4年9月14日

姿勢を正し、 自分で心のスイッチを入れよう



長い夏休みも終わり、1学期後半が始まって2週間経ちました。夏休み明けの朝礼では、自分で心のスイッチを入れて、1学期後半がんばろうという話をしました。見る心のスイッチを入れないと、しっかり見ることができないし、聴く心のスイッチを入れないと話を理解しながら聴くことができません。頭も一緒に、頭を働かそうという心のスイッチ入れないと、頭が働きません。他にもいろいろな心のスイッチがあります。生活、学習、運動それぞれに心のスイッチを入れて、自分から積極的にチャレンジできる子になってほしいと思っています。

また、心のスイッチを入れるためには姿勢も大事です。日本の教育家、思想家である森信三は「心身相即（心を立てようとすれば先ず身を起こせ）」と説いています。要は姿勢をよくすることで、気持ちが引き締まるということです。姿勢によって気持ちがシャキッとしたりだらったり、この経験は誰にでもあるのではないのでしょうか。「腰骨を立てる」姿勢を保つことで、頭がはっきりして、やる気がわいてくる。集中力がつき、積極的になる。健康になり、気分も明るくなるなどの効果があるそうです。



ちなみに、森信三が説いた「しつけの三原則」とは、①人より先に挨拶をする子にすること。②呼ばれたら「はい」とはっきり返事のできる子にすること。③履き物を脱いだら必ずそろえる子にすることです。今でも大切なことですよね。根気強く、継続的に、学校・家庭が連携して身につけられるようにしていきたいものです。

さて、9月29日には校内体育大会が予定されています。まだまだコロナの新規感染者が増え続けている状況です。学校でも、感染拡大防止策に取り組んでいます。ご家庭のご協力も欠かせません。子どもたちが元気に登校し、楽しく学ぶことができるよう、今後ともご協力をよろしくお願い致します。

シャボン玉を楽しんだよ(1年生)

9月2日(金)、1年生が生活科の授業で、シャボン玉遊びを楽しみました。ストローを何本もあわせた道具でたくさんのシャボン玉を一度にとばしたり、うちわを使って大きいシャボン玉を作ったり、子どもたちは思い思いにシャボン玉遊びに興じていました。児童玄関はキラキラ光るシャボン玉と歓声を上げながらキラキラ輝く子どもたちの笑顔でいっぱいになりました。



クラブ活動

今年も4年生から6年生が月に1回クラブ活動を行っています。今年は運動系2つ、文化系4つのクラブがあり、バドミントンやいろいろなボール運動に汗を流したり、ペーパークラフト・消しゴムはんこ・動画づくりをしたり、友達と仲良くゲームをしたりして、子どもたちは毎回楽しく活動しています。



【バドミントン】



【フォトムービー】



【ペーパークラフト】



【消しゴムはんこ】



【カード・ボードゲーム】



【ボールゲーム】



校内体育大会の準備スタート！



9月29日の校内体育大会に向けて、各学年で準備が始まっています。体育の授業では、集団演技「恐竜の旅」の練習や学年種目の練習をがんばっています。5、6年生は体育大会特別委員会で、放送・決勝などそれぞれの係の仕事の準備を進めており、応援リーダーは、どんな応援にするか話し合っているところです。

5、6年中心に全校児童が協力して盛り上げ、校内体育大会を成功させてほしいと思います。

コロナの状況にもよりますが、是非保護者の皆様にも子どもたちのがんばりを参観していただきたいと考えています。



この学校便りは、学校のHP (<http://www.fukui-city.ed.jp/ago-e/>) でもご覧になれます。

切り取り線

「児童の声・保護者の声・地域の声」ご意見や感想をお知らせください。学校HPからのメールでも構いません。

年 名前

(無記名でも結構です)